

栗田工業株式会社 個人投資家様向け会社説明会

(証券コード: 6370)

栗田工業株式会社
取締役 経営企画室長
江尻 裕彦

2017年3月1日

I クリタの事業

II クリタの強み

III 業績の推移

IV 経営の方向性

V 株式情報

I. クリタの事業

1. 企業理念
2. クリタの歩み
3. 水処理の対象
4. 水処理の重要性
5. 超純水とは
6. 超純水の使い方
7. 排水回収とは
8. 技術立社

1. 企業理念

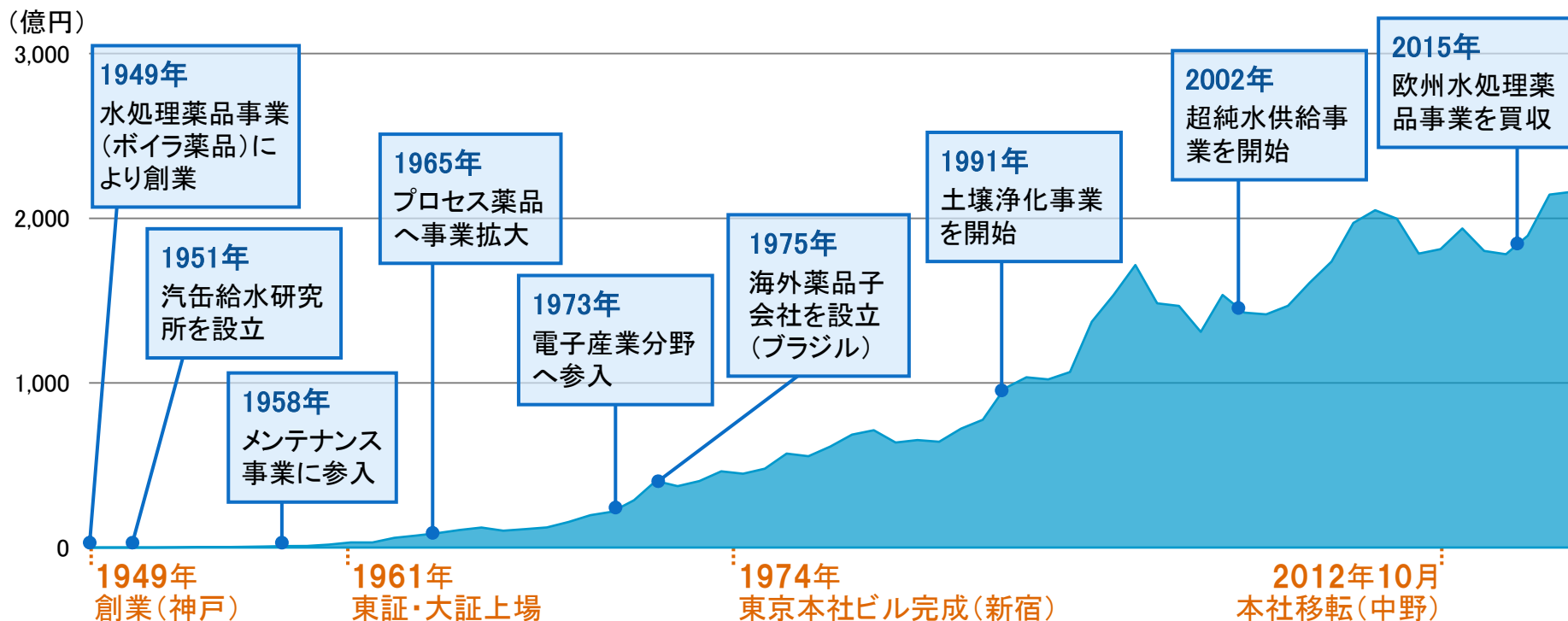


“水”を究め、
自然と人間が調和した
豊かな環境を創造する

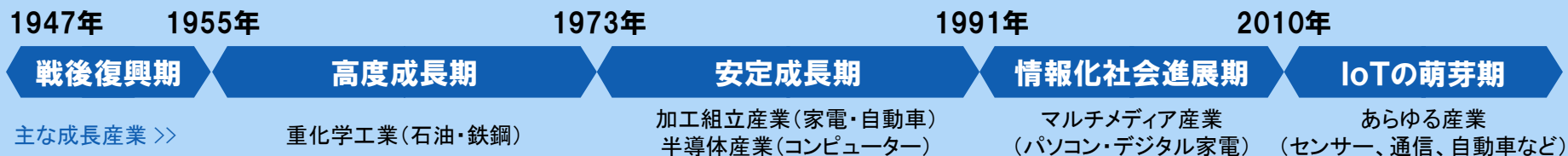
クリタの21世紀ビジョン

2. クリタの歩み

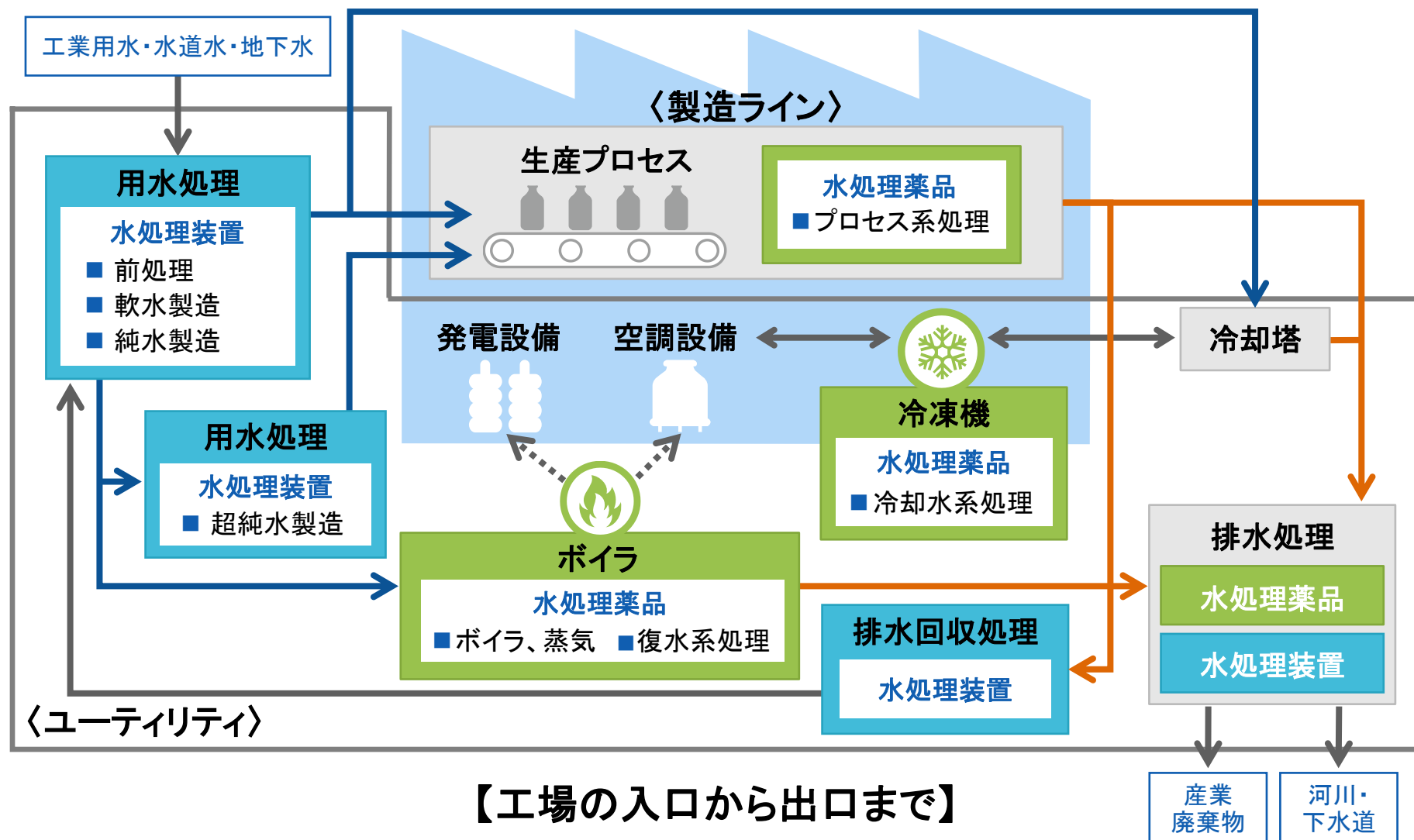
売上高と事業展開



【経済・産業史】

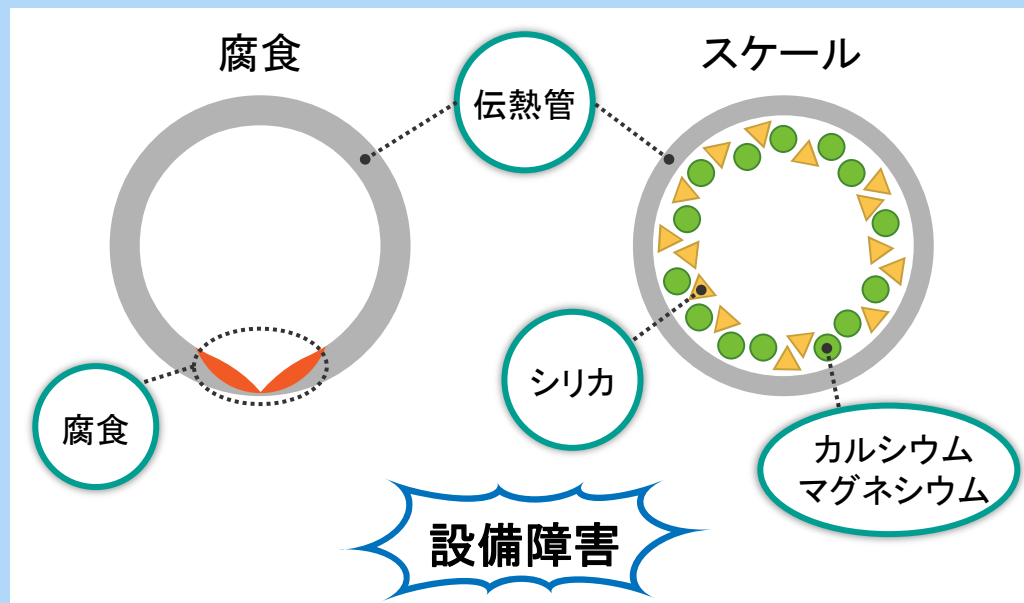


3. 水処理の対象

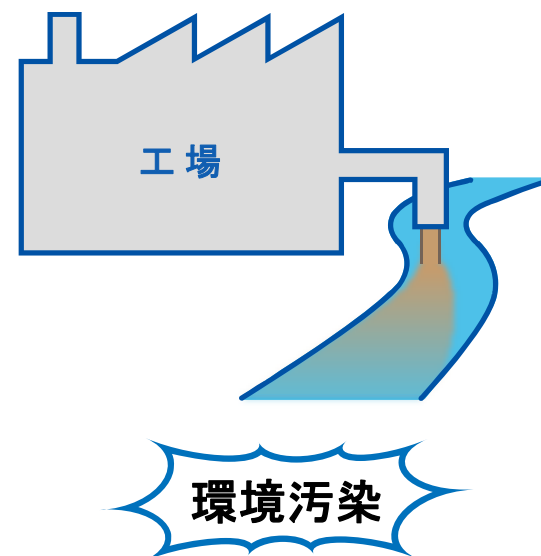


4. 水処理の重要性

ボイラ・冷却塔



排水処理



**最悪の場合は工場停止
お客様が製品を作れない**

5. 超純水とは

「超純水」

水中に含まれるあらゆる不純物を“極限”まで除去した水

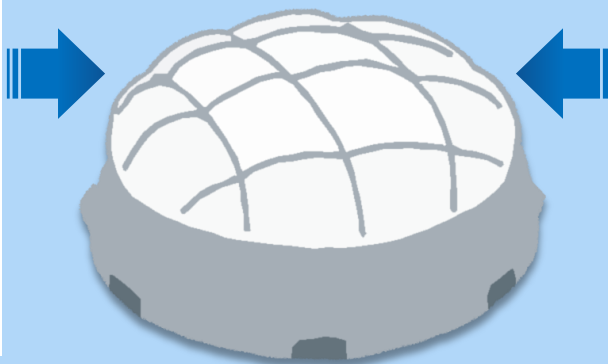
[現状、超純水の不純物濃度：ppt (ナノグラム/リットル) レベル]

水道水

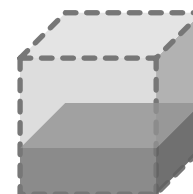


10トントラック10台分

東京ドーム内における
不純物量の比較



超純水



角砂糖の1/3分(1g)

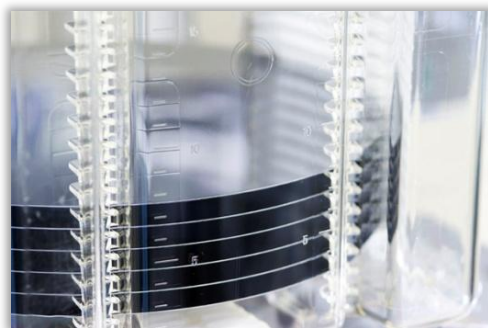
6. 超純水の使い方

超純水

理論純水に
極限まで近づけた水

【主な適用先】

- 半導体プロセス洗浄（ウェハ等）
- 液晶パネル プロセス洗浄（ガラス基板等）



機能水

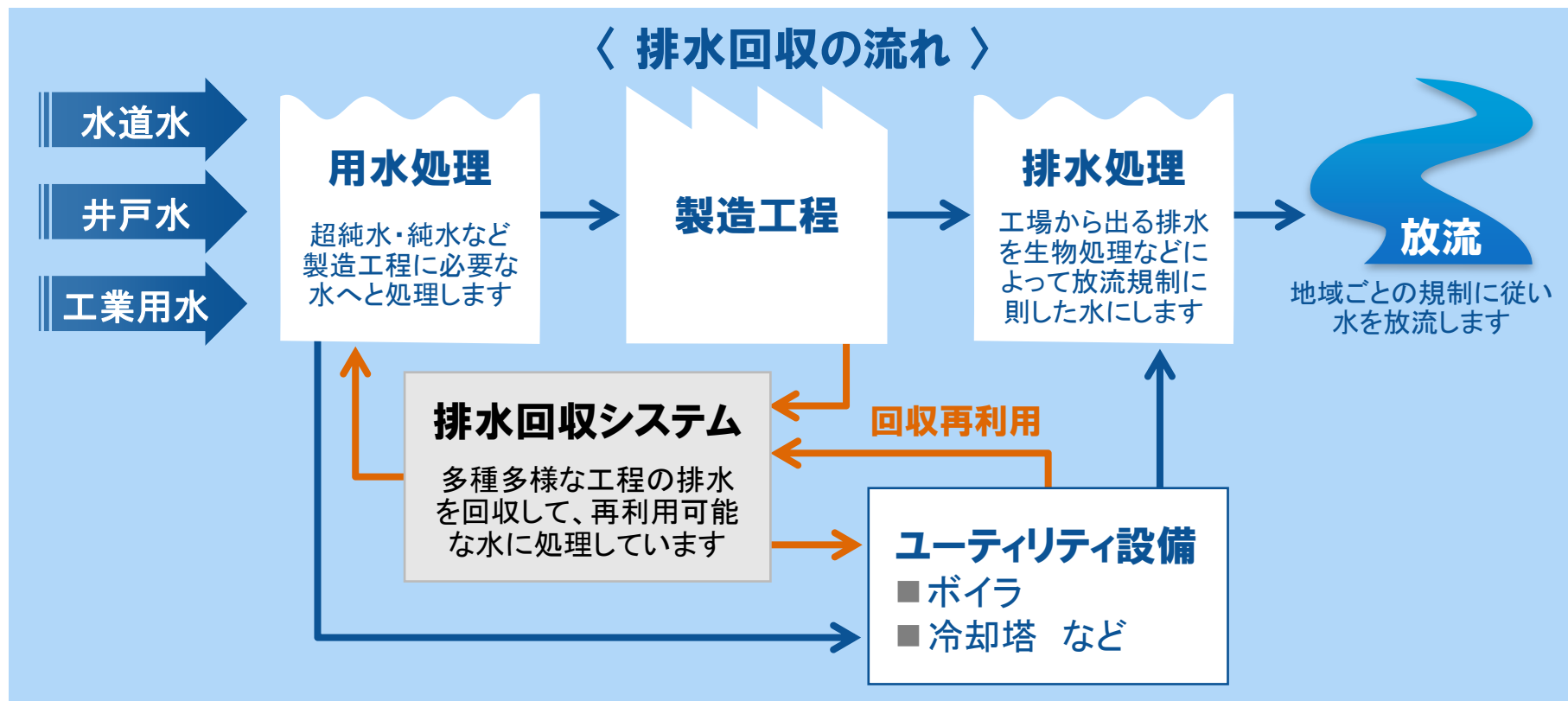
超純水にガスを溶解し
洗浄力向上

- 水素・酸素・窒素水：微粒子除去
- オゾン水：有機物除去、金属除去
- 炭酸水：帯電防止



7. 排水回収とは

企業にとって「節水」は、重要な経営課題



回収率70～80%という高いレベルで排水を再利用
液晶パネル工場では、ほぼ100%の回収を実現

8. 技術立社

基盤技術

分析

防食・分散

凝集・凝結

殺菌・制菌

生物

吸着・脱イオン

膜分離・ろ過

表面処理



クリタ開発センター

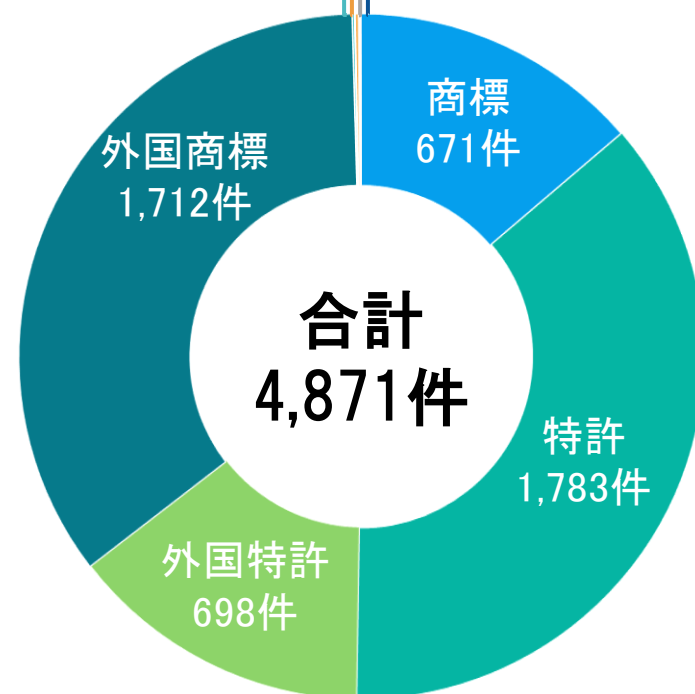
知的財産権

外国意匠 10件

実用新案 1件

外国実用新案 5件

意匠 3件



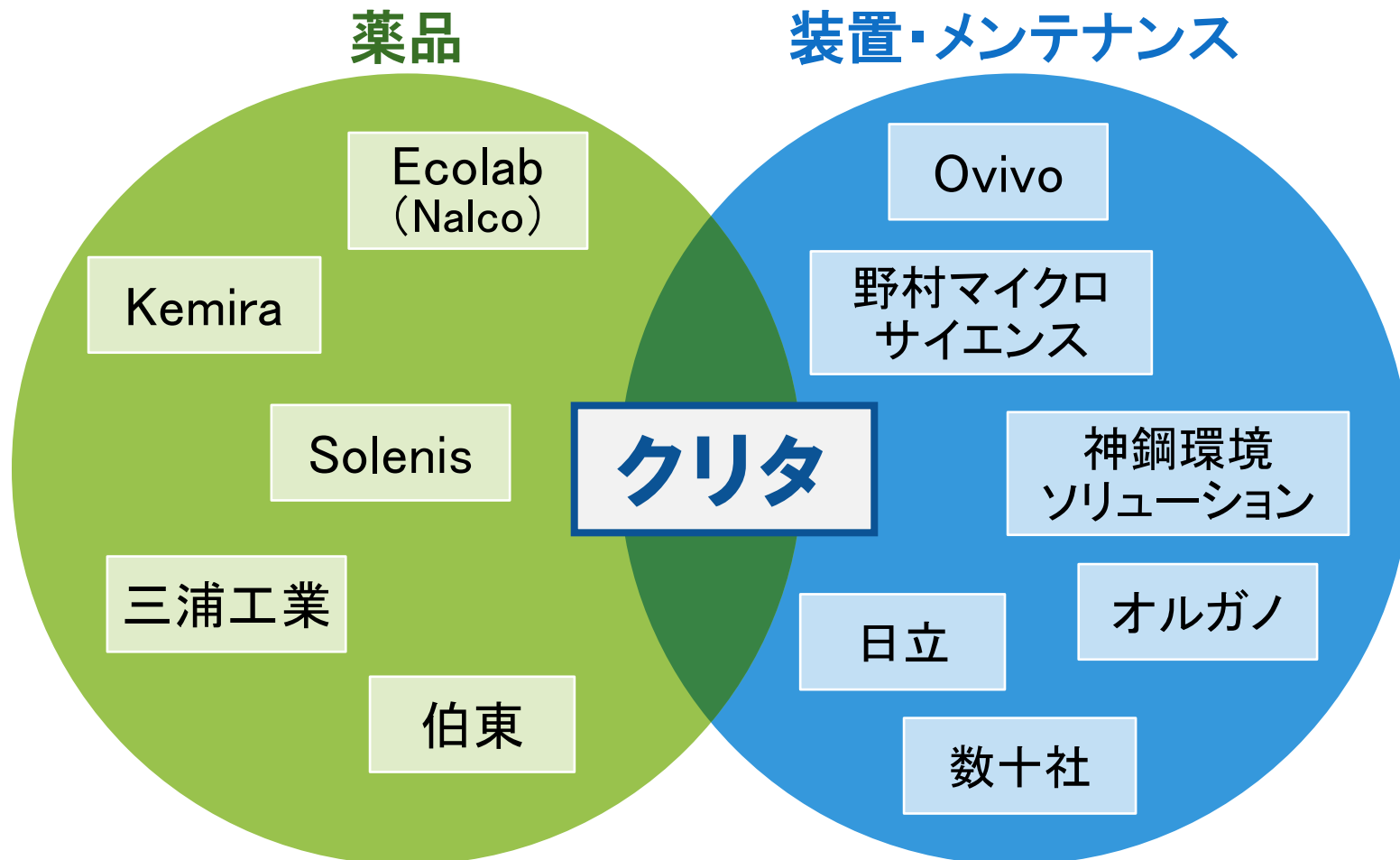
(2016年3月31日現在)

Ⅱ．クリタの強み

1. 事業構成(薬品＋装置＋メンテナンス)
2. 多様で強固な事業基盤(薬品)
3. 多様で強固な事業基盤(装置)
4. コンサルティング型事業
5. 超純水供給事業のしくみ
6. 超純水供給事業の主な案件
7. 高いサービス事業比率

1. 事業構成（薬品+装置+メンテナンス）

薬品・装置・メンテナンス事業をバランス良く持つ唯一の企業



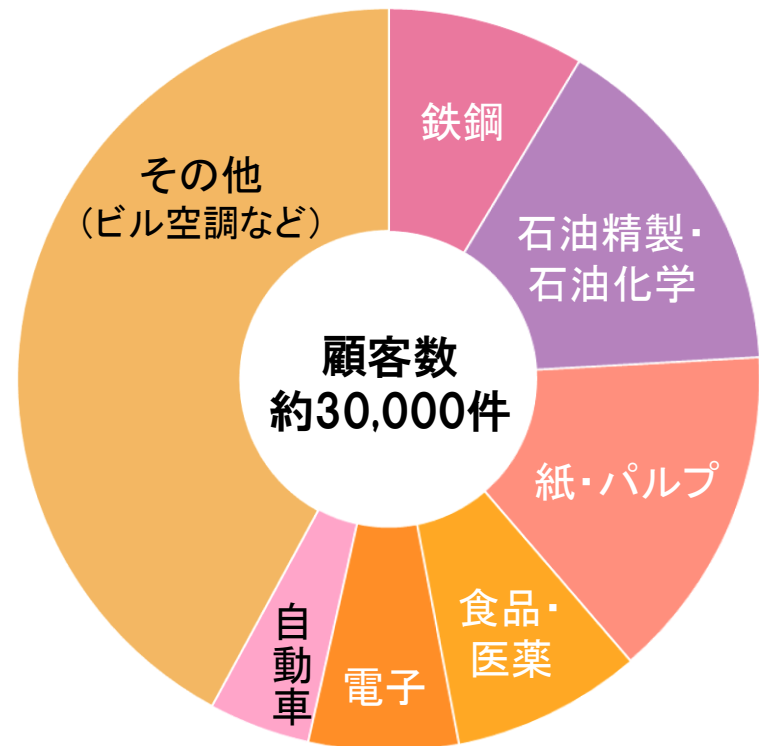
2. 多様で強固な事業基盤(薬品)

豊富な商品と多様な顧客層

商品別構成



業種別構成

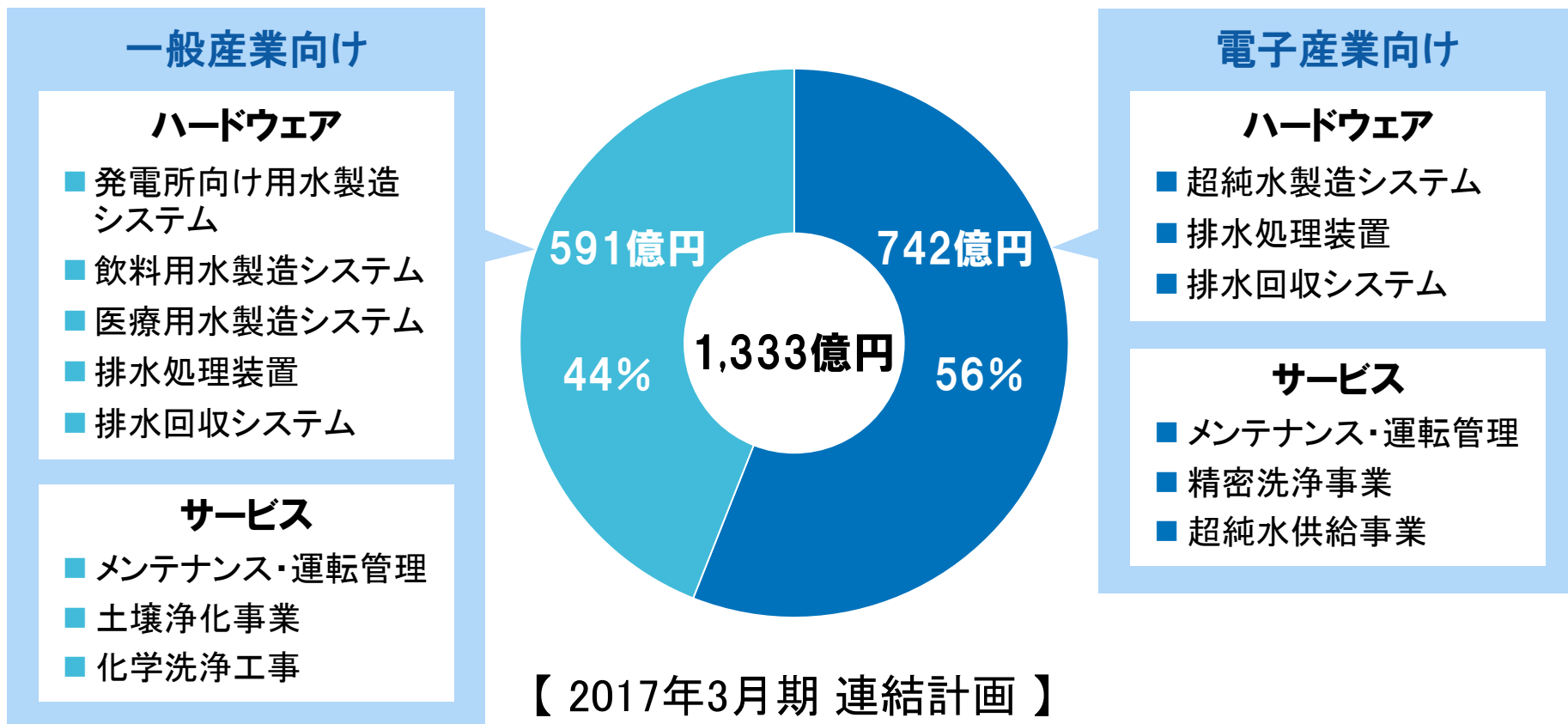


【 2016年3月期 国内単体実績 】
(売上高ベース)

3. 多様で強固な事業基盤(装置)

電子産業向けを中心にあらゆる産業が対象

装置事業売上構成



4. コンサルティング型事業

企業ビジョン「水と環境の先進的マネジメント企業」

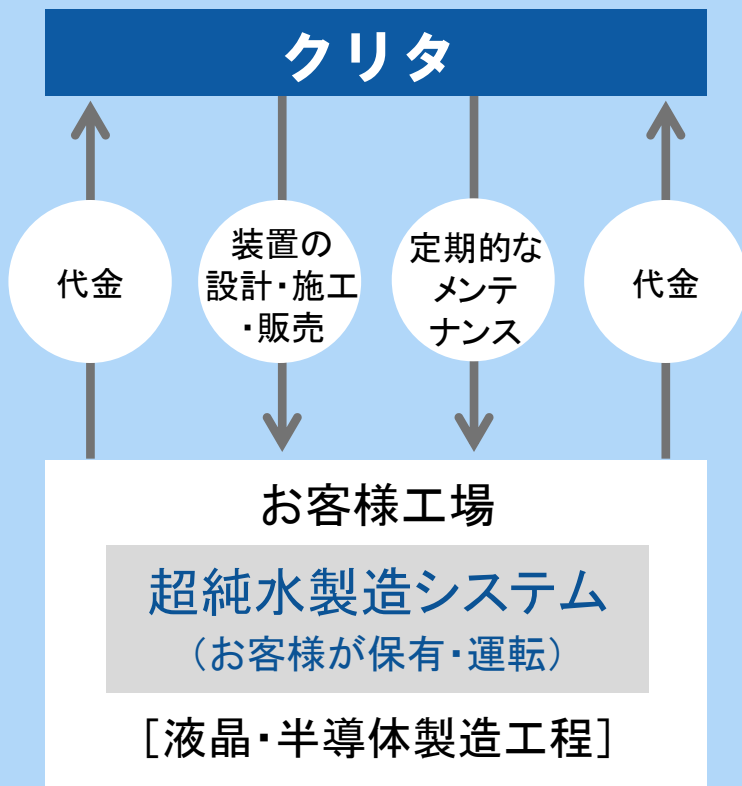


5. 超純水供給事業のしくみ

装置ではなく水を売る

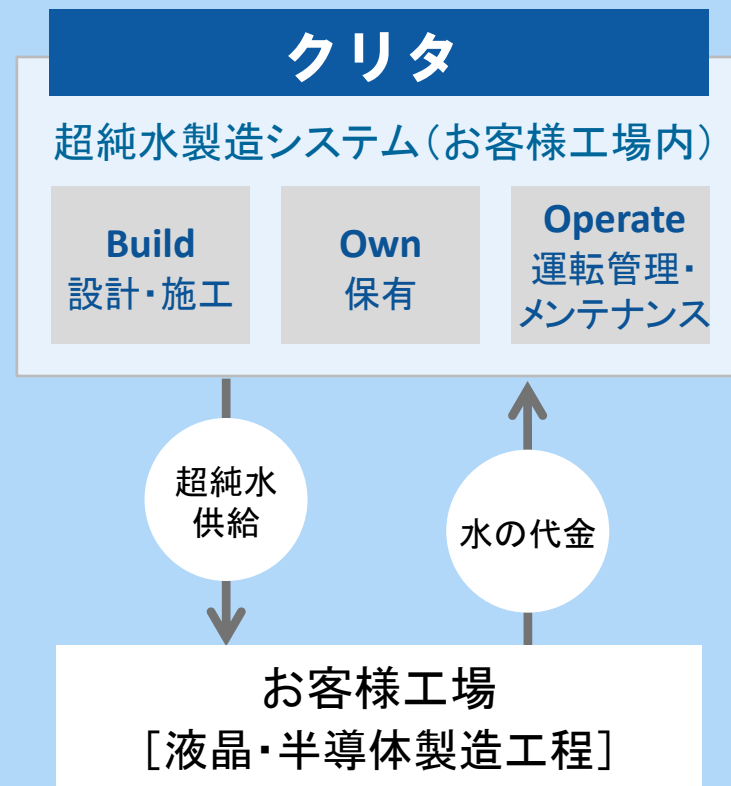
【従来型のビジネス】

お客様に「装置」を販売しメンテナンスを行う

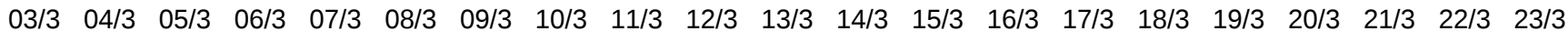


【超純水供給事業(水売り)】

お客様が求める「超純水」を供給する

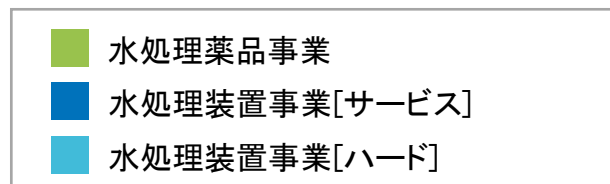


6. 超純水供給事業の主な案件

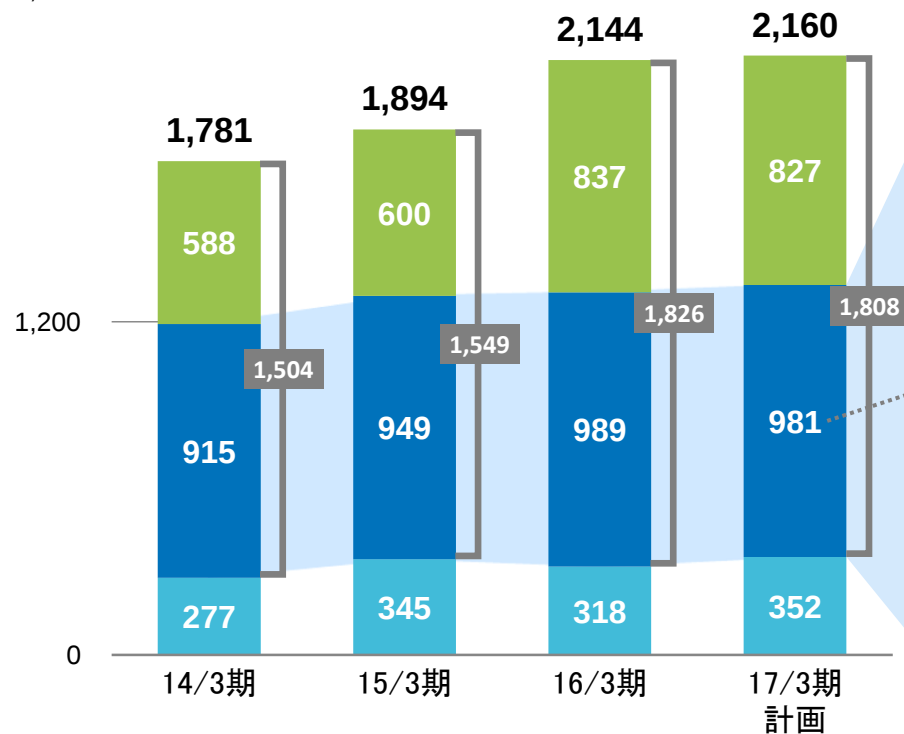


* 上記は主な契約を示しており、すべての契約を網羅するものではありません。

7. 高いサービス事業比率



(億円)
2,400



超純水供給事業



精密洗浄事業



メンテナンス・運転管理ほか



土壌浄化事業

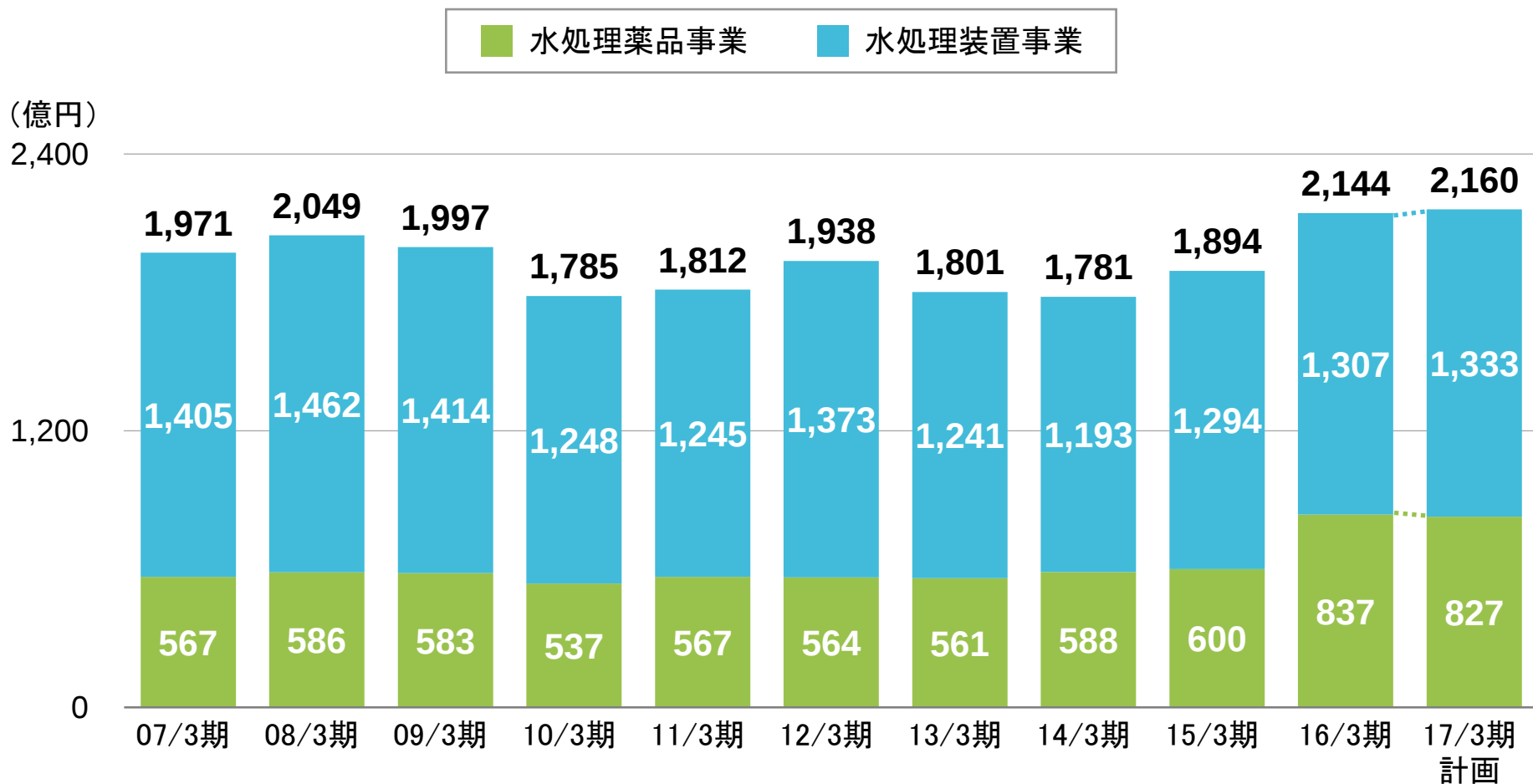
安定した収益を生む
サービス事業の比率が
84%

Ⅲ. 業績の推移

1. 売上高の推移
2. 営業利益の推移
3. 営業利益率の推移

Ⅲ. 業績の推移

1. 売上高の推移



中期経営
計画

G-8

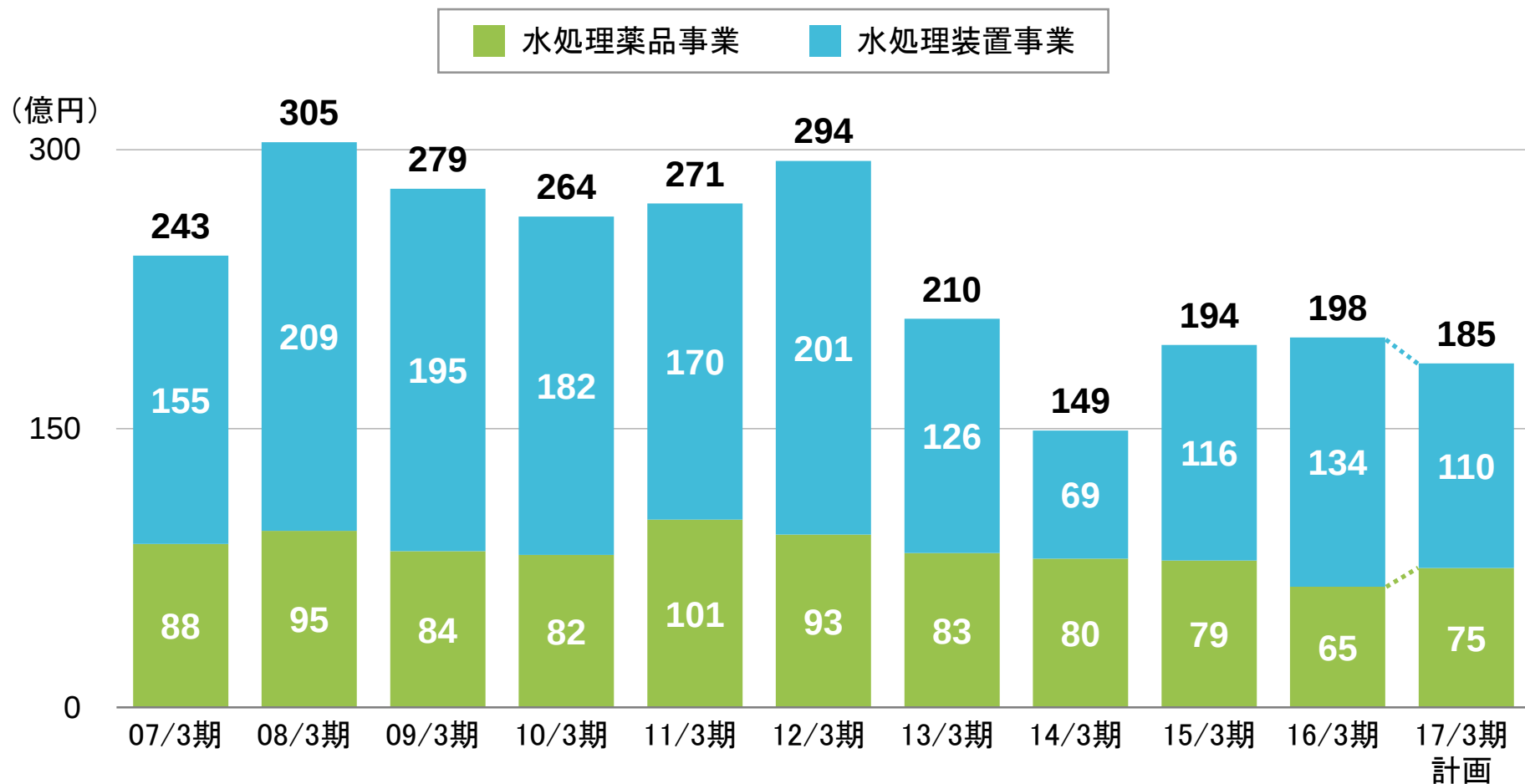
MP-11

TA-14

CK-17

Ⅲ. 業績の推移

2. 営業利益の推移



中期経営
計画

G-8

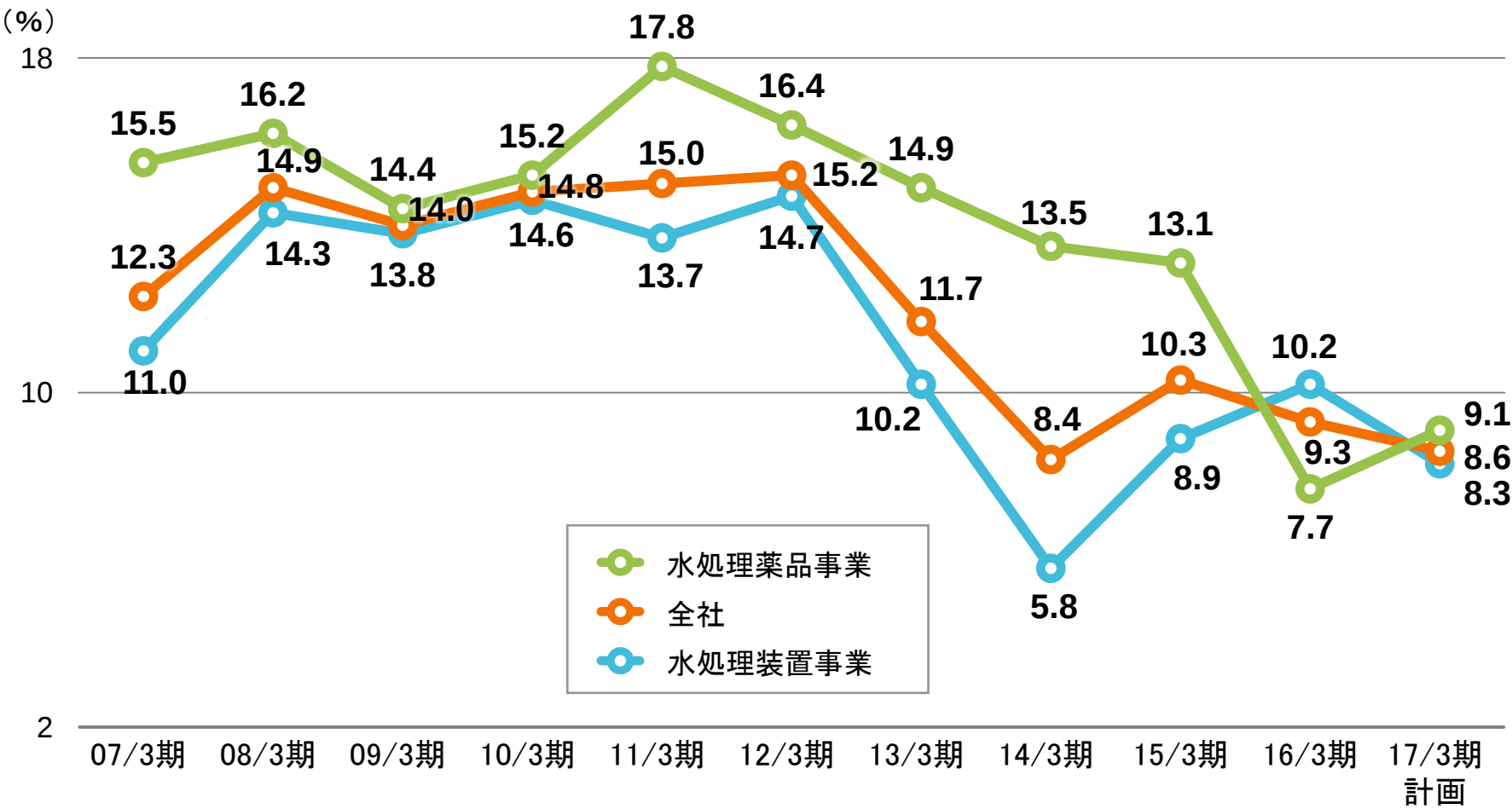
MP-11

TA-14

CK-17

Ⅲ. 業績の推移

3. 営業利益率の推移

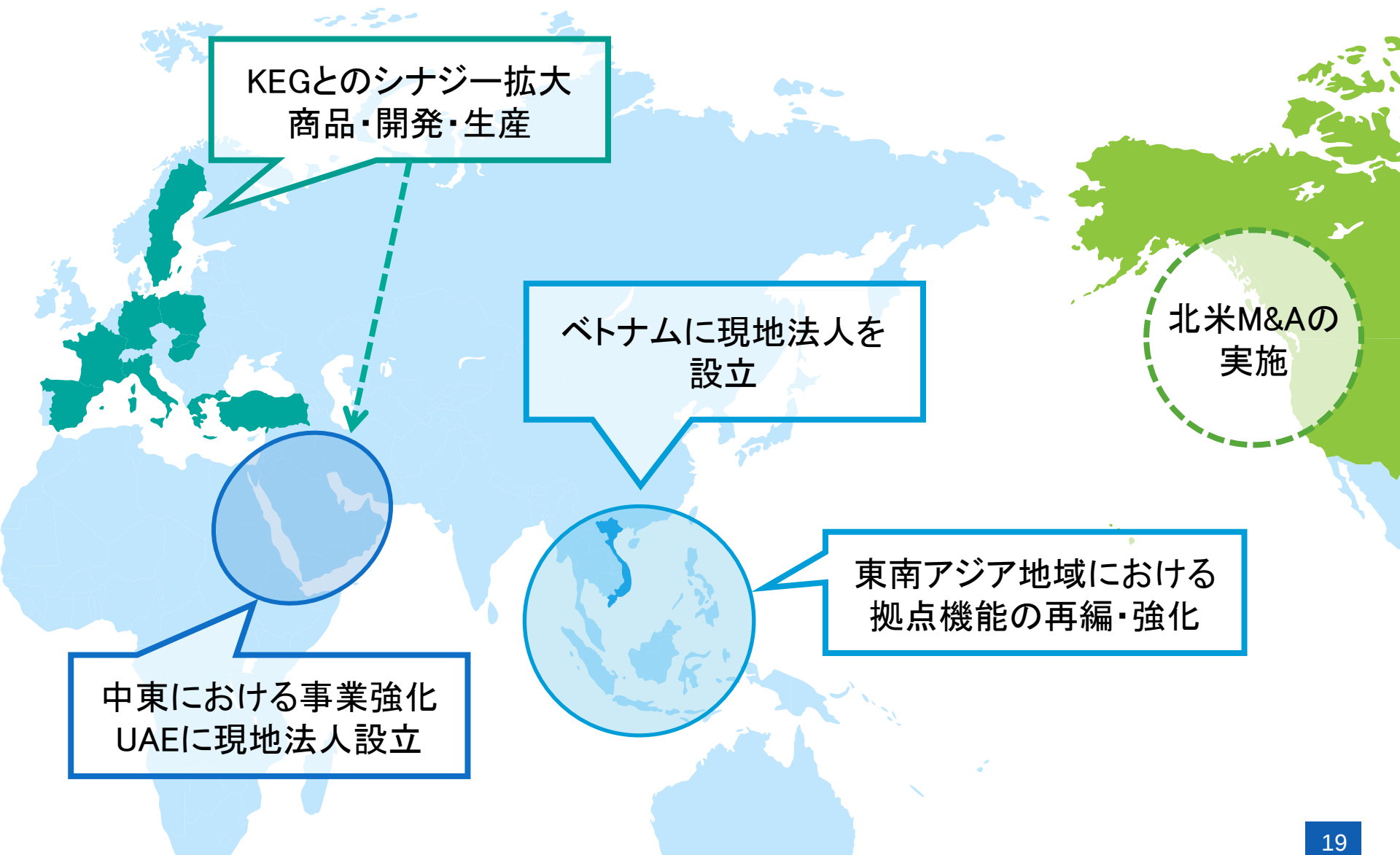


IV. 経営の方向性

1. 海外水処理薬品事業の拡大
2. 北米におけるM&Aの概要
3. ITの活用によるサービス事業の変革
4. 水処理装置事業のサービス化推進
5. 配当方針
6. 資本効率の向上

IV. 経営の方向性

1. 海外水処理薬品事業の拡大



IV. 経営の方向性

2. 北米におけるM&Aの概要

会社の概要

名 称 : Fremont Industries, LLC
 所 在 地 : 米国 ミネソタ州 シャコピー
 事業内容 : 水処理薬品の製造・販売
 売 上 高 : 30,940千USD(2015年)

買収の狙い

北米における水処理薬品の
事業基盤の獲得

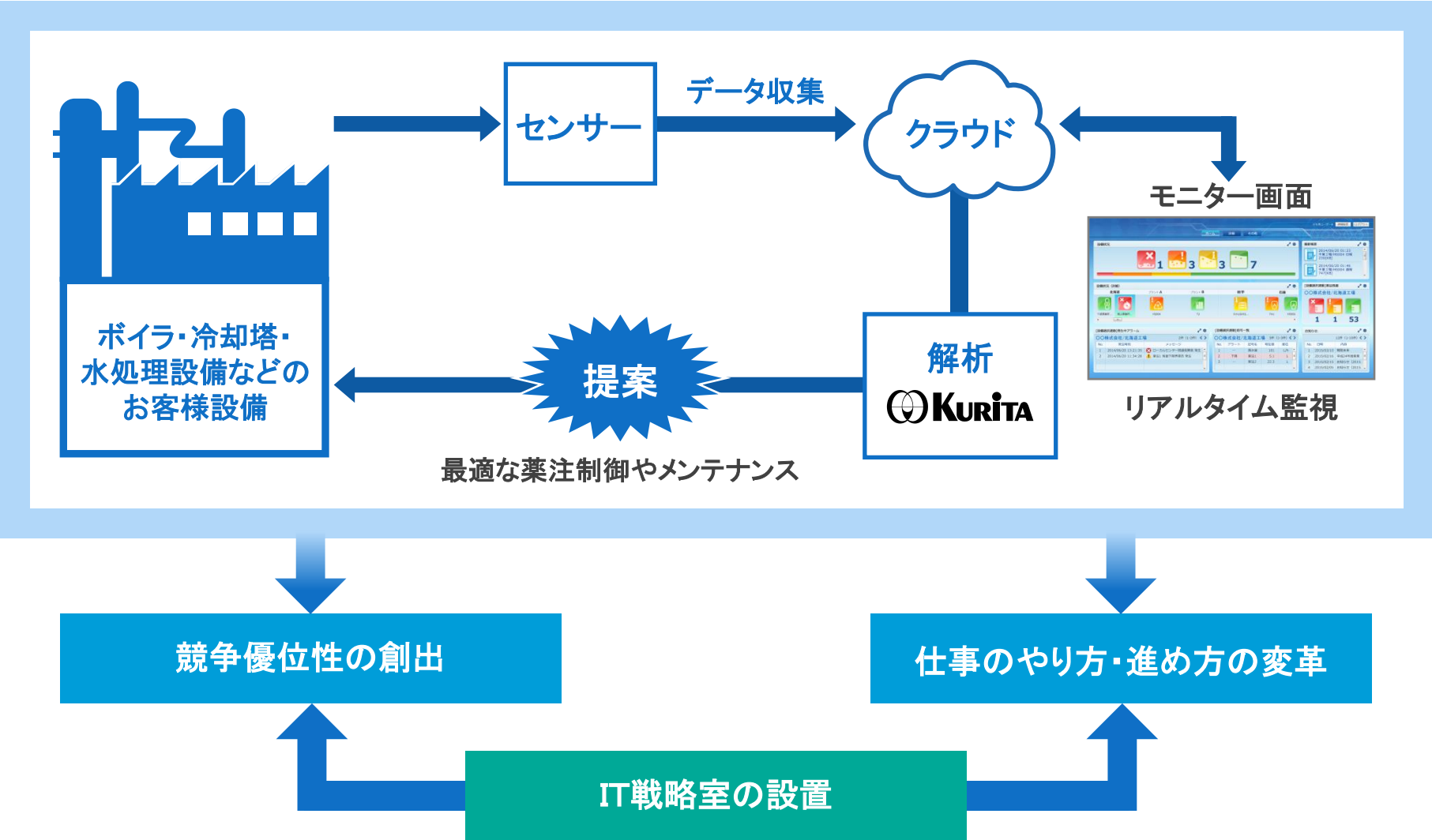
買収の概要

株式取得割合 : 100%
 取 得 価 額 : 約40百万USD
 契 約 締 結 日 : 2016年12月19日
 クロージング : 2017年1月3日

* 日付は米国中部時間

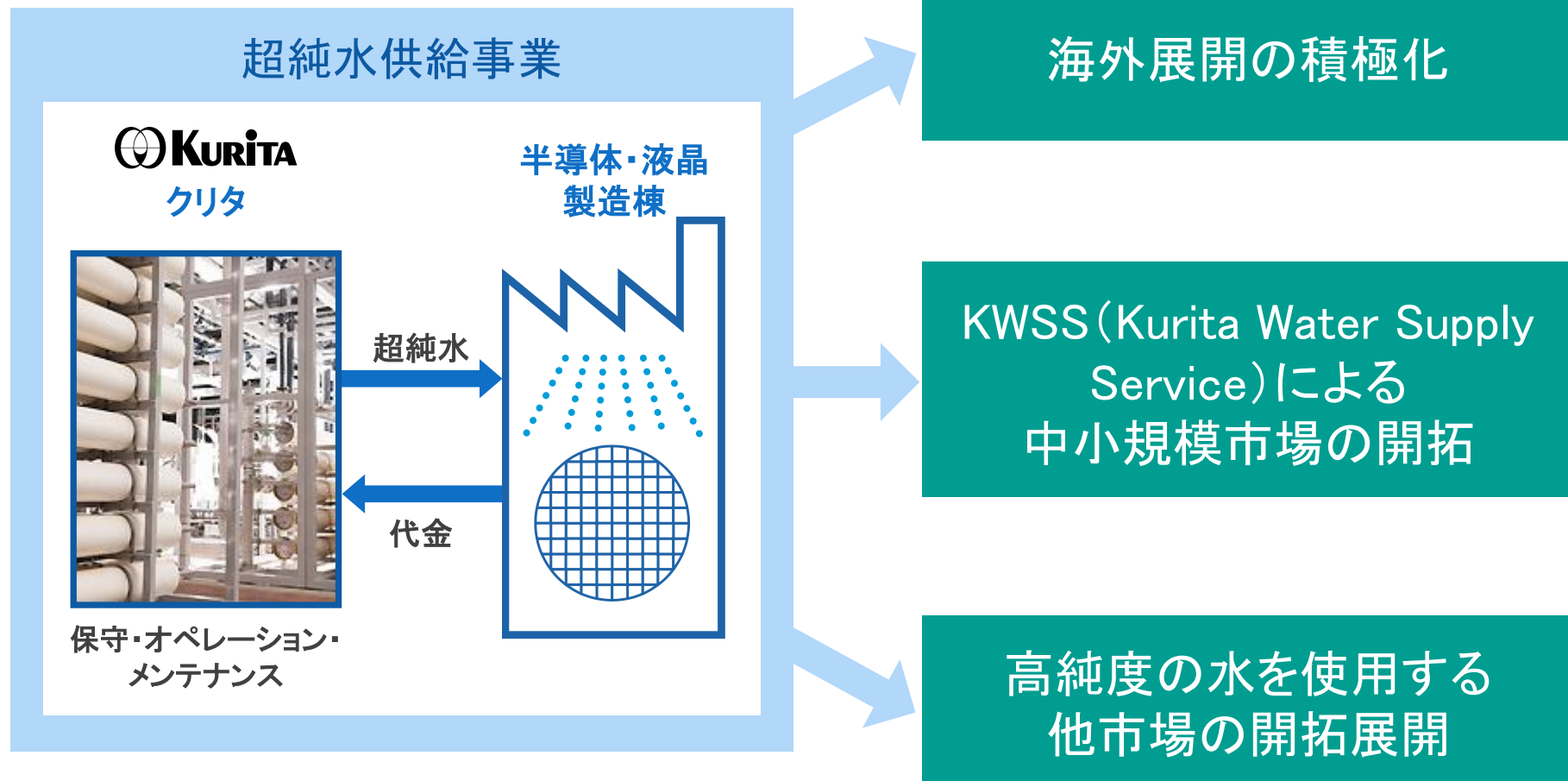
IV. 経営の方向性

3. ITの活用によるサービス事業の変革



IV. 経営の方向性

4. 水処理装置事業のサービス化推進

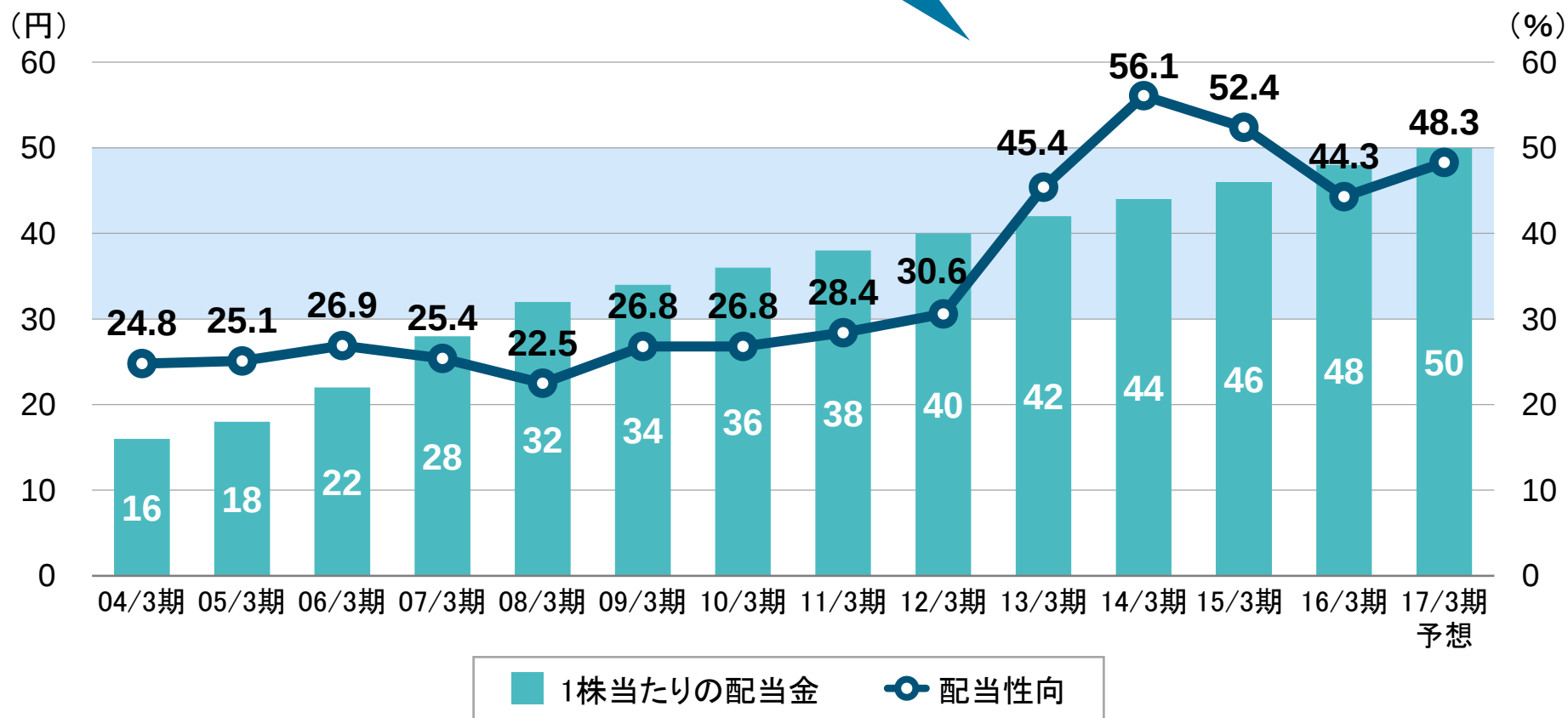


IV. 経営の方向性

5. 配当方針

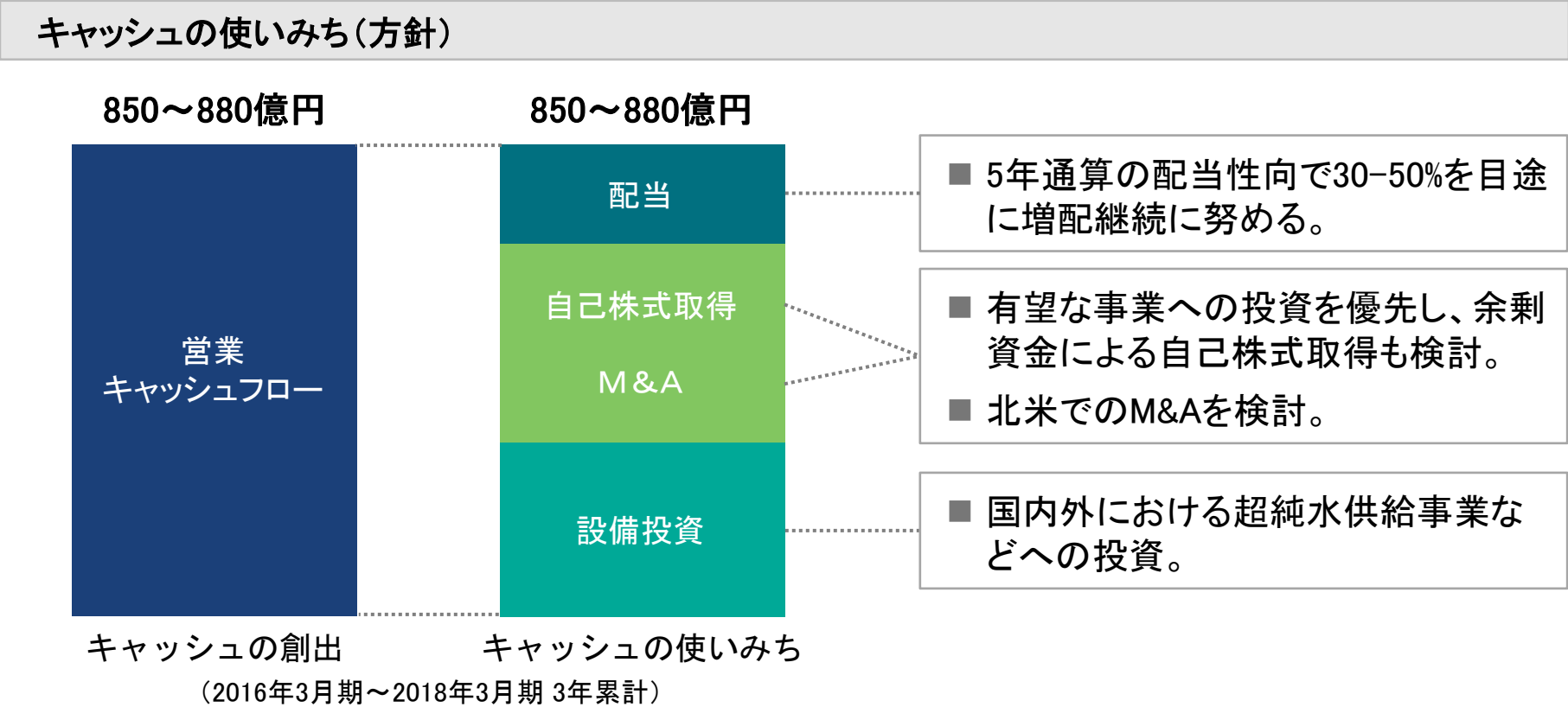
配当に関する基本方針

安定配当の継続を基本方針とし、直近5年間通算での配当性向は30～50%を目安として増配の継続に努めます。



IV. 経営の方向性

6. 資本効率の向上



- 運転資金と予備的資金を確保したうえで、余剰資金と自己資本の増加抑制に努める。
- 株主資本コストを上回るROEの維持とさらなる向上を目指す。

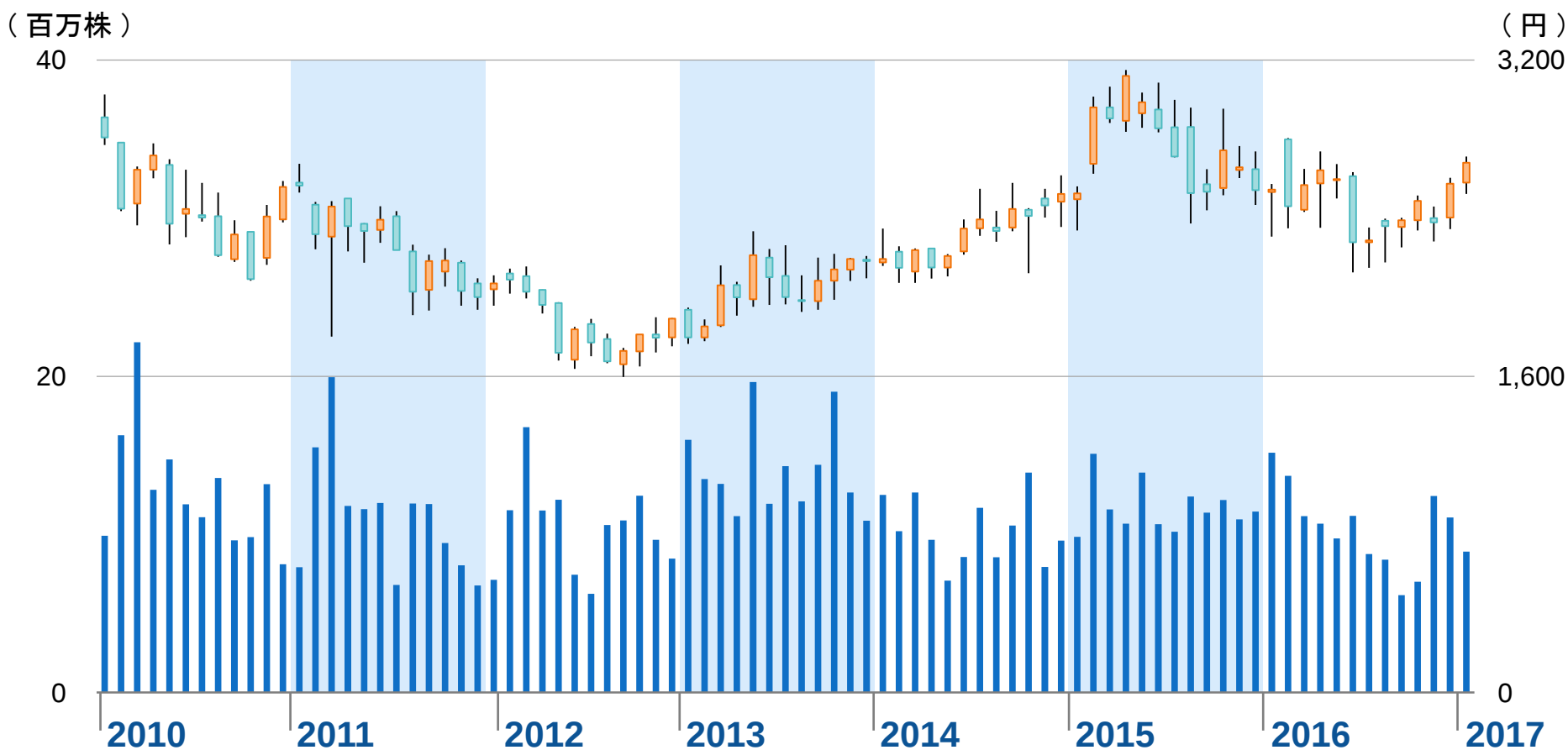
V. 株式情報

1. 株価の推移
2. 株主優待

V. 株式情報

1. 株価の推移

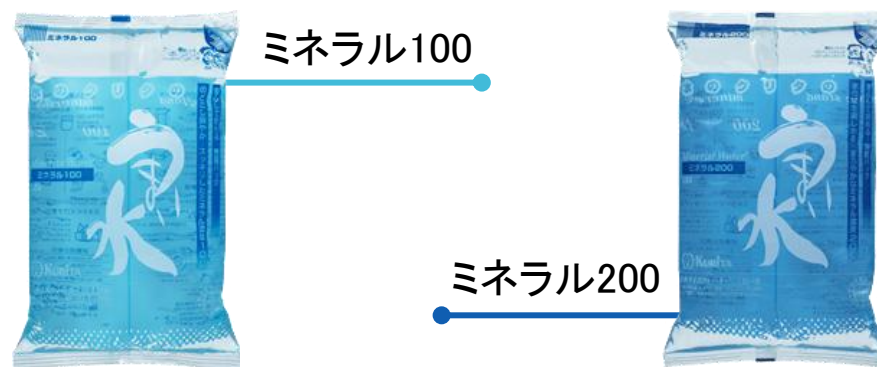
株価	単元株式数	必要投資金額	市場
2,732円(2017年2月21日現在)	100株	273,200円	東証1部



2. 株主優待

■ 株主優待の内容

「水のクリタのうまい水」*



所有株式数	優待内容	
	株主優待制度	長期保有優遇制度 (3年以上保有)
100株以上 1,000株未満	1セット (18リットル)	—
1,000株以上 5,000株未満	3セット (54リットル)	1セット(左記に加えて)
5,000株以上	6セット (108リットル)	2セット(左記に加えて)

* 当社子会社のクリタック(株)が販売しております。



■ U R L ■ <http://ir.kurita.co.jp/>
■ M A I L ■ ir@kurita.co.jp

【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。